

平成 25 年度事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1. 概要

平成 25 年 2 月 1 日開催の第 6 回理事会で決議された平成 25 年度(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定通り実施した。

2. 年間の経緯 (平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

平成 25 年

- 4 月 17 日 会計・業務監査
- 5 月 17 日 第 8 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 6 月 7 日 第 4 回評議員会 於:如水会館
- 7 月 1 日 第 25 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 30 日締切)
第 25 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 8 月 1 日 財団年報第 14 号(平成 24 年度)刊行
- 9 月 18 日 第 25 回国際交流助成(下期)選考会 於:伊藤国際学術研究センター
- 11 月 1 日 第 25 回学会等開催助成募集開始(11 月 29 日締切)
- 11 月 15 日 第 4 回研究助成報告・交流会 於:協和発酵キリン東京リサーチパーク
- 12 月 26 日 第 25 回研究助成選考委員会 於:如水会館
第 25 回学会等開催助成選考会 於:如水会館

平成 26 年

- 1 月 6 日 第 26 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 28 日締切)
- 2 月 7 日 第 9 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 2 月 25 日 第 10 回理事会(決議の省略による方法)
- 2 月 18 日 平成 26 年度事業計画・予算書提出 (内閣府)
- 3 月 7 日 第 25 回研究助成贈呈式 於:如水会館
- 3 月 10 日 第 5 回評議員会(決議の省略による方法)
- 3 月 31 日 第 25 回国際交流助成(上期)選考会 於:伊藤国際学術研究センター

3. 事業

(1) 助成事業

平成 25 年度助成事業のまとめ（平成 24 年度対比）

事業名	応募件数		助成件数		採択率 (%)		予算 (万円)		実績 (万円)	
	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24
研究助成	121	184	25	25	20.7	13.6	5,000	5,000	5,000	5,000
ディジタルサイエンス	80	124	17	15	21.3	12.1	3,000	3,000	3,400	3,000
バイオテクノロジー	41	60	8	10	19.5	16.7	2,000	2,000	1,600	2,000
国際交流助成	91	108	31	31	34.1	28.7	750	750	755	755
上期	53	60	14	14	26.4	23.3	375	375	375	385
下期	38	48	17	17	44.7	35.4	375	375	380	370
学会等開催助成	40	24	10	10	25	41.7	300	300	300	300

1) 研究助成（1件 200万円、25名、総額 5,000万円）

本年度から Web システムを導入し、応募受付ならびに書面審査を実施した。

7月初めから9月末まで募集した結果、2つの募集区分全体で121件の応募があり、選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全25件の研究助成を行なった。応募総数が前年度に比べ約3分の2に減少し採択率は約20.7%となった。Webでの登録時に申請概要を書かせる様式にしていたため、手続き初期のハードルが上がったことが原因ではないかと分析し、Webシステムの改訂を予定している。同じくWebでの募集を行っている他の助成での応募数などの推移をフォローしていく。

助成者名簿を別紙(p.8-9)に示す。

2) 国際交流助成（地域により1件10万円から30万円、31名、総額755万円）

上期は、1月上旬から2月末まで募集した結果、53件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事長決済により、14件の助成を行なった。

下期は、7月初めから8月末まで募集した結果、38件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁により、17件の助成を行なった。

下期の募集からWebでの申請受け付けを開始したが、前年度に比べ応募数が減少した。推移を注視していく。

助成額は上期375万円、下期380万円で、年間合計予算750万円に対し、実績755万円となった。

助成者名簿を別紙(p.10-11)に示す。

3) 学会等開催助成 (1件 30万円、10件、総額 300万円)

募集期間は11月1日からの1ヶ月間としたが、応募件数は前年度の24件から40件と大幅に増加した。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、10件の助成を行った。

助成団体名簿を別紙(p.12)に示す。

(2) 年報の発行

平成25年8月1日付けで平成24年度年報(第14号)を500部作成し、関係者へ配布した。財団ホームページでも年報を閲覧できるようにし、過去の年報もPDF化して閲覧可能とした。ホームページ上での研究助成報告書は概要のみの掲載とし、国際交流助成の報告書は掲載しないこととしている。

(3) パンフレット更新

デザイン・レイアウトも新しくしパンフレットを更新した。500部印刷し関係各所に配布した。また、ホームページにもPDF版を公開している。

(4) 第4回研究助成報告・交流会

平成25年11月15日、協和発酵キリン東京リサーチパーク(財団事務局所在地)にて、標記会合を開催した。本会合は、研究助成受領者による最新の研究成果報告と関係者間の交流を通じて、研究者ネットワーク構築に寄与すると共に財団に対する助成者意見を把握することを目的として開催している。

今回の報告者は第22回研究助成受領者であり、全25名中23名が発表し、財団役員、選考委員、出捐会社関係者など含めて約70名が参加した。口頭とポスターセッション両方の発表後、懇親会を行い、活発な質疑・意見交換が行われた。

(5) 第25回研究助成贈呈式

本年度の研究助成贈呈式を平成26年3月7日に如水会館にて開催した。理事長挨拶、選考委員長による選考経過報告の後、研究助成受領者全25名に対して、理事長より助成金目録及び記念盾が贈呈された。その後、協和発酵キリン株式会社・花井陳雄社長より来賓祝辞を頂いた。

引き続き、今年度新たに就任した2名の選考委員による特別講演が行なわれた。

- 1) 東京大学大学院理学系研究科 教授 濡木 理 先生
「膜輸送体の分子機構」
- 2) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授 小川 佳宏 先生
「内分泌代謝学からみた生活習慣病」

式典終了後、会場を移してポスターセッション形式で助成受領者による研究計画発表会を行い、引き続き

き祝賀会を行った。参加者は助成受領者含めて約 90 名であった。

4. 理事会

2 回の定例理事会及び 1 回の臨時理事会を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

(1) 第 8 回理事会(定例)

日程	平成 25 年 5 月 17 日(金)
場所	KKR ホテル東京
出席者	理事 8 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	報告事項 ①平成 25 年度財団役員、評議員及び選考委員 ②第 25 回国際交流助成(上期)選考結果 ③第 22 回 研究助成者アンケート結果 ④第 25 回研究助成募集要項(案) ⑤代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑥基本財産の内訳 ⑦今後のスケジュール 審議事項 ①平成 24 年度(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)事業報告及び収支決算報告 ②第 4 回評議員会の開催内容

(2) 第 9 回理事会(定例)

日程	平成 26 年 2 月 7 日(金)
場所	KKR ホテル東京
出席者	理事 10 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	報告事項 ①評議員の辞任について ②第 25 回国際交流助成(下期)選考結果 ③平成 24 年度年報(第 14 号)発行 ④第 4 回研究助成報告・交流会 ⑤代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑥事務局トピックス ⑦今後のスケジュール 審議事項 ①第 25 回研究助成受領者の選出 ②第 25 回学会等開催助成対象の選出

- ③平成 26～29 年度選考委員の選出
- ④基本財産として保有する株式の売却について
- ⑤平成 26 年度事業計画
- ⑥平成 26 年度収支予算

(3) 第 10 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者	理事 松田 譲
決議日	平成 26 年 2 月 25 日(火)
議事録作成者	理事 秋永 士朗
同意書	理事 10 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)
審議事項	①第 5 回評議員会の開催について

5. 評議員会

定例評議員会及び臨時評議員会を各 1 回下記のとおり開催し、全議案は承認された。

(1) 第 4 回評議員会(定例)

日程	平成 25 年 6 月 7 日(金)
場所	如水会館
出席者	評議員 8 名、監事 1 名、理事長、常務理事、事務局長
主な議題	審議事項 ①平成 24 年度事業報告及び収支決算 ②財団規定の一部修正について

(2) 第 5 回評議員会(臨時／決議の省略による方法)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者	理事 松田 譲
決議日	平成 26 年 3 月 10 日(月)
議事録作成者	理事 秋永 士朗
同意書	評議員 10 名全員(異議ないことを証する書類)
審議事項	①基本財産として保有する株式の売却について

6. 管理業務

(1) ホームページの改訂

財団の情報発信機能をさらに高めるため、財団年報ならびにパンフレットをホームページ上で電子的に閲覧できるようにしている。過去の年報についても PDF 化し閲覧可能とした。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書を掲載しているが、ホームページに掲載した年報では、研究助成報告書は 400 字程度の概要のみの掲載とし、学会参加報告書は掲載しないこととしている。

財団理事・評議員に「若手研究者へのメッセージ」と題して、自身の経験や研究に対する思いなどを書いていただきホームページ上で若手へのエールとして掲載を開始した。年度末時点で 4 名の方々にご寄稿いただいている。

(2) パンフレット更新

更新したパンフレットを 500 部印刷し関係各所に配布した。ホームページ上で電子的に閲覧できるようにしている。

(3) 寄附金受入

平成 25 年 4 月、協和発酵キリン株式会社より平成 25 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。また、名古屋大学より 200 万円の寄付を受領した。

(4) Web 申請システム導入

助成応募者の作業軽減、守秘情報管理向上、事務局作業の効率化などを図るため、財団ホームページ上で申請作業を行うシステムの導入し、国際交流助成(下期)、研究助成募集に合わせて稼働させた。その後、学会等開催助成の募集でも同システムでの募集を行った。また、選考委員による書面審査もホームページ上で実施可能な状態とし先生方をお願いしたが、作業性も重視して従来通り印刷した申請書も送付し並行しての審査とした。

これまでのところ大きな問題は無いが、導入後の国際交流助成と研究助成では応募数が従来の約3分の2に減少した。逆に、学会等開催助成の募集では応募数は前年度の約 2 倍に増加している。また、第 26 回国際交流助成(上期)の募集に関しては、応募数は例年レベルに回復した。

7. 人の異動

(1) 役員 (敬称略)

秋永士朗(業務執行理事)就任(平成 25 年 4 月 1 日付)

(2) 評議員（敬称略）

小泉聡司 辞任(平成 25 年 12 月 31 日付)

(3) 選考委員（敬称略）

平成 25 年度選考委員のうち下記 2 名が任期満了により退任(平成 26 年 3 月 31 日付)

佐藤隆一郎、高橋淑子

(参考)平成 26 年度選考委員として、第 9 回理事会で承認された下記 4 名が平成 26 年 4 月 1 日付で就任。内田浩二、後藤典子、塩見美喜子、山下俊英。

(4) 事務局員（敬称略）

・事務局員離任(平成 26 年 3 月 31 日付)

奥村美香

・事務局員着任(平成 26 年 4 月 1 日付)

川上裕子

(別紙) 第25回 加藤記念研究助成 メディカルサイエンス分野 助成者リスト

番号	氏名	所属機関名	職名	研究題目
1	安達 圭志	山口大学 大学院医学系研究科 細胞シグナル解析学分野	助教	次世代型キメラ抗原受容体を発現した長期生存型T細胞による癌免疫療法の開発
2	稲森 啓一郎	東北薬科大学 分子生体膜研究所 機能病態分子学教室	准教授	視床下部での摂食・代謝制御におけるスフィンゴ糖脂質の病態生理的意義の解明
3	狩野 光伸	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 医薬品臨床評価学教室	教授	悪性脳腫瘍の組織構築を再現する新規立体培養法による病因解析
4	昆 俊亮	北海道大学 遺伝子病制御研究所 分子腫瘍分野	助教	多段階発がん過程における細胞競合の関与の検討
5	酒井 宏治	国立感染症研究所 ウイルス第三部	主任研究官	インフルエンザ重症化肺炎発症における肺炎レンサ球菌、宿主プロテアーゼとの相互作用
6	坂本 浩隆	岡山大学大学院自然科学研究科 地球生命物質科学専攻生物科学講座	准教授	女性ライフサイクルにおける「痒み」閾値変動のホルモン制御機構の解明
7	佐藤 政充	早稲田大学大学院先進理工学研究科 生命医科学専攻 細胞骨格研究部門	准教授	配偶子形成における染色体制御機構の解明
8	篠崎 昇平	東京医科歯科大学 大学院歯医学 総合研究科 基礎動脈硬化講座	准教授	S-ニトロソ化によるメタボリックシンドロームの発症メカニズムの解析
9	志馬 寛明	北海道大学大学院医学研究科 微生物学講座免疫学分野	助教	ミエロイド系免疫抑制細胞の機能制御による癌退縮メカニズムの解明
10	高村 史記	近畿大学 医学部 免疫学教室	助教	メモリーCD8T細胞維持におけるmTOR及びオートファジーの役割
11	中嶋 藍	福井大学 医学部 高次脳機能領域	特命研究員	嗅細胞の神経個性獲得を保證するシグナル機構の解明
12	中司 敦子	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 糖尿病性腎症治療学講座	助教	メタボリックシンドロームにおける肝細胞表面GRP78とアンカー蛋白の機能解析
13	中山 恒	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 フロンティア研究室 低酸素生物学	准教授	慢性的な低酸素環境が誘発するがん悪性化の分子機構の解明
14	坂内 博子	名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻 脳機能構築学研究室	特任講師	グリア細胞の多機能性を司る分子基盤の解明
15	古澤 之裕	東京大学 医科学研究所 国際粘膜ワクチン開発研究センター 粘膜バリア学分野	特任助教	Uhrf1によるDNAメチル化を介した腸管免疫調節機構の解明
16	村上 智彦	大阪大学大学院歯学研究科 生化学教室	講師	カルシウムシグナルによるインフラマソーム活性化機構の解明
17	吉田 千春	大阪府立母子保健総合医療センター 研究所 病因病態部門	主任研究員	神経管閉鎖時における表皮細胞の形成機序解明と力学的性質の意義

第25回 加藤記念研究助成 バイオテクノロジー分野 助成者リスト

1	井田 隆徳	宮崎大学 IR推進機構	特任助教	新規生理活性ペプチドの発見と応用—受容体ヘテロダイマー系を利用して—
2	岩崎 崇	鳥取大学大学院 農学研究科 生命資源科学専攻 生体制御化学分野	助教	ポリヒスチジンを利用した分子輸送技術の開発基盤研究
3	鈴木 道生	東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物有機化学研究室	特任助教	軟体動物貝殻内の有機基質の改変による石灰化の機構解明と高機能材料の創出
4	竹田 篤史	立命館大学 生命科学部 生物工学科 食料バイオテクノロジー研究室	准教授	植物におけるRNAiスクリーニング系の開発
5	田中 一生	京都大学大学院 工学研究科 高分子化学専攻 重合化学分野	助教	アップコンバージョンを利用した低侵襲光駆動型薬剤放出システムの開発
6	築地 真也	長岡技術科学大学 産学融合トップランナー養成センター	特任准教授	蛋白質局在制御化合物による細胞操作技術の創出
7	平 大輔	崇城大学生物生命学部 応用生命科学科 生命環境科学講座	助教	anammox菌特有ヒドラジン合成酵素系の反応機構解明
8	松尾 拓哉	名古屋大学 遺伝子実験施設 植物ゲノム解析分野	助教	微細藻類バイオ燃料の生産性向上に向けた体内時計の研究

(2)第 25 回(平成 25 年度)国際交流助成

1)第 25 回国際交流助成(上期)(14 名)

番号	氏名	所属機関名	職名	学会名	開催地(国・州)	開催期間	助成額 (万円)
1	水野谷 航	九州大学	助教	Keystone Symposia, Nuclear Receptors and Friends: Roles in Energy Homeostasis and Metabolic Dysfunction	オーストリア	2013/04/03 - 2013/04/08	30
2	吉川 剛史	東京大学	特任臨床医 (医員)	AACR (American Association for Cancer Research) Annual Meeting 2013	米国 ワシントンD.C.	2013/04/06 - 2013/04/10	25
3	西本 哲也	慶應義塾 大学	研究員	The 10th International Congress on SLE - Lupus 2013	アルゼンチン	2013/04/18 - 2013/04/21	30
4	谷村(小林) 奈津子	東京大学	日本学術振 興会特別研 究員(RPD)	IMMUNOLOGY 2013, AAI annual meeting	米国 ハワイ州	2013/05/03 - 2013/05/07	20
5	西本 周平	慶應義塾 大学	大学院生	International Investigative Dermatology	イギリス	2013/05/08 - 2013/05/11	30
6	堀 美香	国立循環器病 研究センター	室員	81st Congress of the European Atherosclerosis Society	フランス	2013/06/02 - 2013/06/05	30
7	後藤 佑樹	東京大学	助教	23rd American Peptide Symposium	米国 ハワイ州	2013/06/22 - 2013/06/27	20
8	佐藤 夕紀	北海道大学	助教	5th World Conference on Drug Absorption, Transport and Delivery (WCDATD)	スウェーデン	2013/06/24 - 2013/06/26	30
9	篠崎 陽一	山梨大学	講師	XI European Meeting on Glial Cells in Health and Disease	ドイツ	2013/07/03 - 2013/07/06	30
10	島田 斉	放射線医学総 合研究所	研究員	Alzheimer's Association International Conference 2013 (AAIC)	米国 マサチュー セッツ	2013/07/13 - 2013/07/18	25
11	野副 朋子	東京大学	特任研究員	XVII International Plant Nutrition Colloquium (IPNC13') Plant nutrition for nutrient and food security	トルコ	2013/08/19 - 2013/08/22	25
12	山口 朋子	医薬基盤 研究所	プロジェクト 研究員	15th International Congress of Immunology	イタリア	2013/08/22 - 2013/08/27	30
13	吉川 宗一郎	東京医科歯科 大学	助教	15th International Congress of Immunology	イタリア	2013/08/22 - 2013/08/27	30
14	吉江 幹浩	東京薬科 大学	助教	International Federation of Placenta Associations (IFPA) Meeting 2013	カナダ、ブリ ティッシュコロ ンビア	2013/09/11 - 2013/09/14	20

2) 第 25 回国際交流助成(下期)(17 名)

番号	氏名	所属機関名	職名	学会名	開催地(国・州)	開催期間	助成額 (万円)
1	古屋 淳史	東京大学	大学院生	The American Society of Hematology 55th Annual Meeting	アメリカ、ルイジアナ州	2013/12/07-2013/12/10	25
2	片山 耕大	名古屋工業大学	大学院生	GPCR Workshop 2013	アメリカ、ハワイ州	2013/12/01-2013/12/05	20
3	田尾 賢太郎	理化学研究所	研究員	Neuroscience 2013	アメリカ、カリフォルニア州	2013/11/09-2013/11/13	20
4	新井 康之	京都大学	大学院生	The American Society of Hematology 55th Annual Meeting	米国、ルイジアナ州	2013/12/07-2013/12/10	25
5	六反田 拓	熊本大学	大学院生	American Heart Association Scientific Sessions 2013	米国、テキサス州	2013/11/16-2013/11/20	25
6	前田 亮	京都大学	大学院生	The 6th Asia and Oceania Conference on Photobiology	オーストラリア	2013/11/10-2013/11/13	20
7	Karim Rezaul	同志社大学	大学院生	the 23rd European Drosophila Research Conference	スペイン	2013/10/16-2013/10/19	30
8	伊藤 真理子	兵庫県立大学	客員研究員	Neuroscience 2013	アメリカ、カリフォルニア州	2013/11/09-2013/11/13	20
9	石川 大介	東京大学	大学院生	Neuroscience 2013	アメリカ、カリフォルニア州	2013/11/09-2013/11/13	20
10	佐村 俊和	玉川大学	嘱託研究員	Neuroscience 2013	アメリカ、カリフォルニア州	2013/11/09-2013/11/13	20
11	星野 隆行	東京大学	講師	The 17th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences	ドイツ	2013/10/27-2013/10/31	30
12	城 愛理	東京大学	病院診療医	Kidney Week 2013	アメリカ、ジョージア州	2013/11/05-2013/11/10	25
13	山田 大智	名古屋工業大学	大学院生	The 6th Asia and Oceania Conference on Photobiology	オーストラリア	2013/11/10-2013/11/13	20
14	小島 慧一	京都大学	大学院生	The 6th Asia and Oceania Conference on Photobiology	オーストラリア	2013/11/10-2013/11/13	20
15	川上 祐生	岡山県立大学	助教	International Society for Nutraceuticals and Functional Foods 2013	台湾	2013/11/05-2013/11/09	10
16	伊藤 校輝	東北大学	大学院生	American Heart Association Scientific Sessions 2013	アメリカ、テキサス州	2013/11/16-2013/11/20	25
17	高野 梢	福島県立医科大学	助手	KIDNEY WEEK 2013	アメリカ、ジョージア州	2013/11/05-2013/11/10	25

(3) 第 25 回(平成 26 年度開催)学会等開催助成(10 件)

(30 万円/件)

	大会名	主催団体名	申請者	日程	開催場所	参加者
						国内 (海外)
1	2014年度日本レトロウイルス研究会夏期セミナー (Summer Retrovirus Conference: SRC2014)	日本レトロウイルス研究会	東京大学医科学研究所 研究員 原田恵嘉	H26. 7. 3- 7. 5	静岡県熱海市	50 (5)
2	第8回細菌学若手コロッセウム	細菌学若手コロッセウム	北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター 教授 東秀明	H26. 8. 6- 8. 9	北海道虻田郡ニセコ町 ホテルニセコいこいの村	80 (5)
3	「細胞を創る」研究会 7. 0	「細胞を創る」研究会	東京大学大学院理学系研究科 教授 菅裕明	H26. 11. 13 -11. 14	東京大学	270 (10)
4	第20回小型魚類研究会	慶應義塾大学医学部	慶應義塾大学医学部 専任講師 谷口善仁	H26. . 20- 9. 21	慶應義塾大学芝共立キャンパス	200 (20)
5	第20回DNA計算および分子プログラミングに関する国際会議2014	DNA20国際会議プログラム委員会	京都大学白眉センターiPS細胞研究所 特定准教授齊藤博英	H26. 9. 22- 9. 26	京都大学芝蘭会館	100 (80)
6	第49回天然物化学談話会	第49回天然物化学談話会実行委員会	岡山大学大学院自然科学研究科 助教 高村浩由	H26. 7. 2- 7. 4	せとうち児島ホテル	200 (0)
7	第32回内分泌代謝学サマーセミナー	日本内分泌学会	山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授 有田順	H26. 7. 10- 7. 12	山梨県南都留郡富士河口湖町	150 (数名)
8	第8回日本エピジェネティクス研究会年会	日本エピジェネティクス研究会	東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 田中智	H26. 5. 25- 5. 27	東京大学伊藤国際学術研究センター	450 (約10)
9	第23回日本Cell Death学会学術集会	日本Cell Death学会	東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授 清水重臣	H26. 7. 18- 7. 19	東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂	200 (0)
10	第11回プロテインホスファターゼ国際カンファレンス	第11回プロテインホスファターゼ国際カンファレンス組織委員会	宮城県立がんセンター研究所 部長 島礼	H26. 11. 12 -11. 14	東北大学良陵会館	150 (20)